

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月24日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	松山市小学校情報教育研究委員会	代表者名	高岡秀人
担当者部署	松山市立湯築小学校	連絡先電話番号	089-925-5588
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	791-0112 愛媛県松山市下伊台町1438-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中川 斉史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	小学校現場の現場をよく把握されており、松山市の小学校の現場のニーズにあった公演内容であった。情報活用能力を育成するためのICT活用、松山市のICT環境整備の方向性についての示唆に富んだ話であった。他県との比較ができ、自分たちの地域の状況を理解することができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月24日	13時20分	16時10分	10	160
3-2. 派遣場所	会場名	松山市立湯築小学校		最寄駅	伊予鉄道 道後温泉駅
	所在地	愛媛県松山市道後北代10-41			
	最寄駅からの交通手段	徒歩10分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	教員	55人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	情報関係の予算が削減される中、ソフトウェアやハードウェアの導入の方向性が定まらない。各校でのタブレット端末の活用が進まない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	学習者および教員にとってよりよいICT整備・導入が行われること 各校でのタブレット端末の活用の促進	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	国や世界のICT環境整備の実態紹介と本市との比較 様々なタブレット端末の活用事例の紹介 今後に向けたソフトウェアやハードウェアの整備・導入の方向性のポイント	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	学習者を中心にした、タブレット端末を活用した授業デザインの在り方への理解 使用目的を意識したICT機器整備の重要性理解 教員のコンピュータ利用の特性を理解した環境整備	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	④人材育成のカリキュラムやツールを策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今後整備をしてほしいICT環境については共通理解を図ることができた。しかし、実質導入を行うのは教育委員会となるので、どこまで実現できるかは未定である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 参加者の満足度も高く、2学期からのICT端末の具体的な活用イメージを得ることができた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

